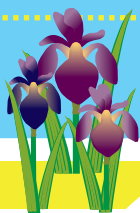


『北斗七星と北極星をみつけよう』



2021年5月の星空

上旬 22時ごろ
中旬 21時ごろ
下旬 20時ごろ

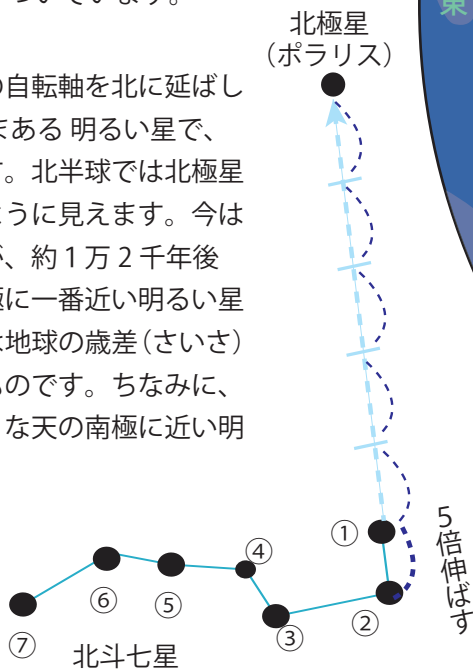
北の空に
北斗七星

★七つの星で大きなひしゃく（斗）のかたち 北斗七星

北の空には7つの星で大きなスプーンのような形の星の並びがあります。日本や中国ではひしゃく（斗：水をくむ道具）に例えられることが多い、有名な北斗七星です。北斗七星は星座ではなく、おおぐま座のしっぽの部分にあたる星の並びです。日本では春から夏にかけて、北の空の高い所にやってくるので見やすくなります。真ん中の星が3等星で、あとの6つの星は2等星なので、明るい星が少ない北の空ですぐに見つかるでしょう。

北斗七星から北極星を探してみましょう。北斗七星のひしゃくの口が開いている部分から1番目と2番目の星を使います。この2つの星を結んで、その間隔をひしゃくの口が開いている方へ5倍のばします。するとたどりつく2等星が北極星で、「ポラリス」という名前がついています。

北極星は天の北極（地球の自転軸を北に延ばした線の先）の近くにたまたまある明るい星で、この星の真下が北になります。北半球では北極星を中心に、星が動いているように見えます。今はこのポラリスが北極星ですが、約1万2千年後にはこと座のベガが天の北極に一番近い明るい星（北極星）となります。これは地球の歳差（さいさ）運動（首振り運動）によるものです。ちなみに、現在は南極星と呼ばれるような天の南極に近い明るい星はありません。



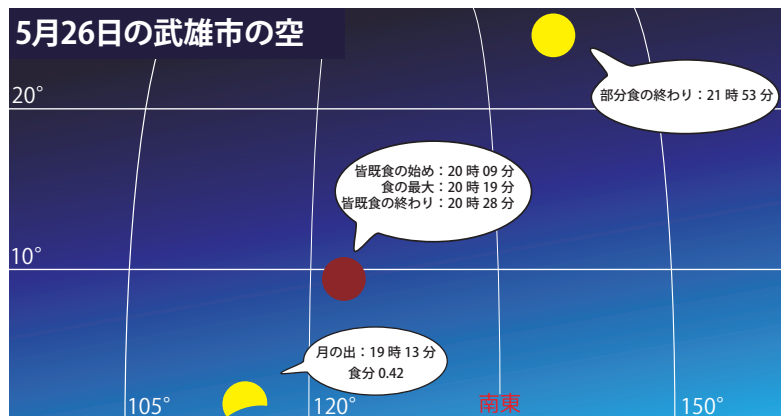
- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- ※ 星雲 星団 銀河
- ◎ 変光星

◆今月の天文現象

- 1日 八十八夜
- 3日 ㊦下弦の月
- 5日 立夏 (太陽黄経 45 度)
- 6日 みずがめ座 η 流星群がピークのころ
- 12日 ㊦新月
- 17日 水星が東方最大離角
- 20日 ㊦上弦の月
- 21日 小満 (太陽黄経 60 度)
- 26日 ㊦満月 / 皆既月食

八十八夜とは雑節のひとつで、立春から数えて 88 日目を指します。春から夏に移り変わる節目の日、夏の準備を始めるのに縁起のいい日とだと言われています。またこの頃に摘まれるお茶は栄養価が高く、飲むとその一年間を健康で過ごせると考えられています。

★ PICK UP ★ 天文現象 皆既月食



5月26日の夜、皆既月食が起こります。月食とは月が地球の影に入り欠けたように見える現象のことで、月の全てが影（本影）に入り込む月食を皆既月食といいます。今回は日本全国で観察することができますが、北海道西部、東北地方西部、中部地方西部、佐賀県を含む西日本では欠けたように見える状態の月が昇ってくる「月出帯食」となります。

18時45分から欠け始めた月は武雄では19時13分に昇ってきて20時09分に皆既食となります。皆既となった月は、「赤銅色（しゃくどういろ）」と呼ばれる、赤黒い色に見えます。皆既食は20時28分に終わり、その後は徐々に欠けた部分が小さくなっていき、21時53分に部分食が終わります。東の空がよく見渡せる場所で観察してみてください。

また5月26日の満月は2021年で地球に最も近い満月でもあります。

◆土曜の夜は星をみよう

毎週土曜日夜、プラネタリウム上映と天体観望会を開催

◆サタデーナイトプラネタリウム

30分間の生解説でお送りします。天体観望会の前に星空を予習したい！という方におすすめです。***今後の状況により変更となる場合があります**
+毎週土曜日 18時～30分間 (途中入場不可)。要プラネタリウム観覧料 (17時55分販売終了)。

も〜っと星空散歩 5月の星空を楽しもう〜北斗七星と北極星〜 (5月1、8、15、22、29日)

季節の星座や見ごろの天体をたっぷり紹介します。
天体観望会で観望予定の天体も紹介するので予習できます。
また、そのときどきの天文現象や宇宙の話題もお届けします。

◆天体観望会

+時間：**3月～9月 20時～21時30分** / 10月～2月 19時～20時30分
+観望会は無料。受付は終了時刻の30分前まで。天候不良の場合は中止。
+天体観望会のテーマ ***今後の状況により変更となる場合があります**

5月 北斗七星と北極星を見つけよう / 6月 雨夜の星を見つけよう

*実施の可否は当日17時に判断しHPやTwitter、facebookでお知らせします。
また天候不良により途中で中止となる場合もあります。

◆今月の観望天体 (予定)

- ★ 1日 (事前申込み者のみ)・・・ポルクス (ふたご座一等星)、カストル (ふたご座二重星) など
- ★ 8日・・・アークトゥルス (うしかい座一等星)、スピカ (おとめ座一等星) など
- ★ 15日・・・アークトゥルス、スピカ など
- ★ 22日・・・月 (月齢10.3)、アークトゥルス など
- ★ 29日・・・アークトゥルス、スピカ など

*水色の文字の天体は、「星みたよ! スタンブラリー」の対象天体です!

*観望天体や月の撮影は、天候・混雑状況などにより、変更になることがあります。

*玄関にて整理券を配布し先着15グループ程度となります。1グループが望遠鏡で天体を見られる時間はおよそ5分間、グループごとの完全入替制です。必ずマスク着用をお願いいたします。
新型コロナウイルス感染対策のため、望遠鏡にアイピースカバーを装着してご覧いただけます。

・・・お知らせ・・・

★5月1日 (土) の天体観望会は事前申込みが必要となります
混雑が想定されるため5月1日 (土) の天体観望会は事前申込みが必要となります。申し込みは左のQRコードから。



★字幕付きプラネタリウム「春の星空を楽しもう」

5月29日 (土)・30日 (日) 12:00～12:30

より多くの方にプラネタリウムを楽しんでいただけるよう、字幕付きプラネタリウムの上映を行います。音声による星空解説とともに、解説内容の一部を字幕として上映します。

各回定員 100名 要プラネタリウム観覧料



佐賀県立 宇宙科学館
SAGA PREF. SPACE and SCIENCE MUSEUM
ゆめぎんが

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351 (武雄温泉保養村内)
TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620
https://www.yumeginga.jp